

社会医学会レター

日本社会医学会 2016-1号 2016年7月15日発行
事務局 滋賀医科大学 社会医学講座 衛生学部門 内
大津市瀬田月輪町 TEL/FAX : 077-548-2187/2189
E-mail: office@jssm.mail-box.ne.jp
ホームページ : http://jssm.umin.jp/

第57回日本社会医学会総会 ごあいさつ

学会長：埜田和史（滋賀医科大学 衛生学 准教授）

第57回 日本社会医学会総会を8月に開催いたします。滋賀県の「草津市立まちづくりセンター」を会場に開催します。

真夏の京都に集って頂き「熱い」学会をと考えておりましたが、今は、「湖都に集い、比叡の峰を仰ぎつつ社会医学を語り合う」をキャッチフレーズに、開催準備に当たっています。

会場があるJR草津駅は、京都から20分の場所です。せっかく滋賀県にお越しいただくのですから、情報交換・交流会は琵琶湖のナイトクルーズといたしました。湖上の風を受けながらの交流を堪能していただけるものと思います。

メインテーマとして掲げた「私たちが目指す社会医学を憲法の理念から考える」は、本学会が発足時から追求してきたものです。国民主権、基本的人権の尊重、恒久平和を基にしていることを再確認できる場になるよう準備いたします。

さらに、実行委員会では、6つのサブテーマについて、具体的な準備を進めています。それぞれの領域で、議論の基調となる教育的なミニ講演が準備されています。それぞれのテーマごとに議論を深め合う企画に作り上げていきたいと考えています。会員皆さまの積極的な参加をお待ちします。

第57回 日本社会医学会総会

日時：2016年8月6日（土）～7日（日）

場所：草津市立まちづくりセンター

（JR草津駅西口から琵琶湖方面へ約200m）

メインテーマ：「私たちが目指す社会医学を憲法の理念から考える」

サブテーマ

- ①被害者救済：森永ヒ素ミルク、水俣病、薬害、福島原発事故など
- ②過労死問題：過労死等防止対策推進法、ブラック企業など
- ③貧困・格差：子供、都市、ホームレスなど
- ④地域保健・公衆衛生：地域包括ケア、生活困窮者自立支援制度など
- ⑤障害児・者問題：障害者権利条約、雇用促進法、二次障害予防など
- ⑥戦争と科学：戦争と医学、軍事に関わる科学研究、戦前の教訓など

「戦争と科学」シンポジウム・プレ企画
731日本軍細菌戦部隊などの戦争遺跡を巡る旅

第57回 日本社会医学会総会 事務局
滋賀医科大学 社会医学講座 衛生学部門 内
〒520-2192 大津市瀬田月輪町
TEL/FAX : 077-548-2187/2189
E-mail: socmed57@belle.shiga-med.ac.jp

日本社会医学会の新役員を選出（2月21日～3月31日）

新理事長に高鳥毛敏雄（関西大学）が選出された。新理事に石竹達也、小橋元、志渡晃一、埜田和史、高鳥毛敏雄、田村昭彦、星旦二、宮尾克、山田裕一の9名が選出された。

新評議員に、北海道・東北から上原尚紘、川村雅則、岸玲子、佐藤修二、志渡晃一、鈴木るり子、仁平将、広瀬俊雄。

関東から天笠崇、色部祐、片平洸彦、小橋元、近藤克則、櫻井尚子、関谷栄子、林恵子、星旦二、宮尾茂、毛利一平、山崎喜比古。

東海・北陸・甲信越から岡田栄作、近藤高明、榊原久孝、柴田英治、服部真、久永直見、宮尾克、八谷寛、山田裕一。

近畿から逢坂由貴、亀岡照子、北原照代、黒田研二、埜田和史、高鳥毛敏雄、千田忠男、辻村裕次、中村賢治、西山勝夫、藤野ゆき。

中国・四国・九州・沖縄から石竹達也、田村昭彦、樋端規邦、波川京子、原田拓郎、舟越光彦、道端達也。以上の47名が選出された。

候補者は総会において承認されてから、正式の役員となる。総会で、若干の理事・評議員が理事長の指名で追加され、また、監事が選出される。

2015年度第2回理事会が、2016年5月7日（土）草津まちづくりセンターにて開催。

参加者：山田、広瀬、田村、柴田、埜田、宮尾、片平、北原、黒田（以上、理事）、千田（監事）、辻村（総会事務局長）。

議事1. 第57回日本社会医学会総会について
議事2. 日本社会医学会役員選挙の結果と事務局移転等、今後の組織体制について

議事3. 2015年度の組織と会計の現状

議事4. 機関誌「社会医学研究」の現状と展望

以上の議題について、活発に議論された。

社会医学研究に投稿しましょう。

査読つきの年2回刊行、バックナンバーは、インターネットで、全部読めます。

原著、総説、研究報告、編集長へのレターなど、選んで投稿してください。

「社会医学研究」へ投稿される原稿の査読、改訂などの手続きを迅速化するために、原稿を電子ファイルとして

以下のメール・アドレスへ送付ください。下記の(at)は@に。

編集委員長・櫻井尚子： nao_sakurai(at)jikei.ac.jp

電子ファイルを利用して投稿する場合、本文および表は必ず、「MS Word」または「一太郎」、ないしパワーポイントやエクセルを用いた電子ファイルを用いてください。

第 57 回 日本社会医学会総会 日程表 (第 1 日目 8 月 6 日 (土))

	第 I 会場 301&302 号室	第 II 会場 309 号室	第 III 会場 201 号室	第 IV 会場 306 号室
9:30	受け付け開始			理事会
10:30	評議員会			
11:00	<p>開会の辞, 学会長講演</p> <p>*演者: 埜田 和史 (滋賀医科大学)</p> <p>*座長: 志渡 晃一 (北海道医療大学)</p> <p>緊急報告 「熊本地震被災者支援の現状と 社会医学の課題」</p> <p>*演者: 田村 昭彦 (九州社会医学研究所)</p>			
12:00	(昼 食)			
13:00	<p>特別講演 安倍政権の医療・社会保障改革 と「2040 年の社会保障」</p> <p>*演者: 二木 立(日本福祉大学)</p> <p>*座長: 埜田 和史</p>			
14:00	<p>シンポジウム 1 (S1) 「現代の貧困と健康問題」</p> <p>*演者: 道中 隆(関西国際大学) 武内 一(佛教大学) 大曲 美潮(千鳥橋病院) 原 政代(姫路大学)</p> <p>*座長: 黒田 研二(関西大学)、 武内 一</p>	<p>シンポジウム 2 (S2) 「過労死・過労自殺問題の 過去・現在・未来」</p> <p>*演者: 広瀬 俊雄 (仙台錦町診療所) 板倉 昇平(雑誌 POSSE 編集長) 岩城 穰(過労死 防止全国センター)</p> <p>*座長: 中村 賢治(大阪 社会医学研究所)</p>	14:30	
14:30			一般演題 「学生教育」 Ⅲ-1-1, 2, 3	一般演題 「環境影響」 Ⅳ-1-1, 2, 3
15:00			一般演題 「地域での 健康づくり」 Ⅲ-2-1, 2	一般演題 「人権」 Ⅳ-2-1, 2
15:30		特別案内 「過労死防止 ドクターズネット」	一般演題 「地域保健」 Ⅲ-3-1, 2, 3	一般演題 「防災」 Ⅳ-3-1, 2, 3, 4
16:00	S1 関連演題「子どもと貧困」 I -1-1, 2, 3	S2 関連演題「労働と健康」 II -1-1, 2, 3		
17:00	<p>情報交換・交流会 [琵琶湖ナイトクルーズ]</p>			
21:00				

日程表 (第2日目 8月7日 (日))

	第Ⅰ会場 301&302号室	第Ⅱ会場 309号室	第Ⅲ会場 201号室	306 号室	
9:00	<p>シンポジウム3(S3) 「健康格差社会における 公衆衛生活動」</p> <p>*演者:高山 佳洋(大阪府 茨木保健所長) 栗本 真弓(津市 保健 センター所長) ト部 裕美(摂津市 家庭 児童相談室長) 梅田 道子(NPO 訪問看 ステーションひなた所長)</p> <p>*座長:高鳥毛 敏雄(関西大学)</p>	<p>特別セッション(SS) 「人権回復をめざした 被害者救済」</p> <p>*SS 基調講演:齋藤 紀 (ひかり協会)</p> <p>*座長:郷地 秀夫 (東神戸診療所) 田村 昭彦(九州 社会医学研究所)</p> <p>SS 関連演題「被害者救済」 Ⅱ-2-1, 2, 3, 4</p> <p>SS 関連演題「薬害」 Ⅱ-3-1, 2, 3</p>	<p>一般演題 「認知症」 Ⅲ-4-1</p> <p>一般演題 「高齢者支援」 Ⅲ-5-1, 2, 3, 4</p> <p>一般演題 「高齢健康づくり」 Ⅲ-6-1, 2</p> <p>一般演題 「介護労働」 Ⅲ-7-1, 2</p>		
10:00				S3 関連演題「健康格差」 Ⅰ-2-1, 2, 3, 4	
11:00					
12:00	昼食・総会				
13:00	<p>一般演題「貧困」 Ⅰ-3-1, 2</p> <p>一般演題「自立支援」 Ⅰ-4-1, 2, 3</p> <p>一般演題「包括ケア」 Ⅰ-5-1, 2</p> <p>一般演題「みとり支援」 Ⅰ-6-1, 2</p>	<p>シンポジウム4(S4) 「老年期を迎える障害者の 現状と課題」</p> <p>*演者:植田 章 (佛教大学) 白星 伸一 (佛教大学) 梅居 奈央(滋賀県 リハセンター)</p> <p>*座長:白星 伸一、 辻村 裕次 (滋賀医科大学)</p>	<p>シンポジウム5(S5) 「戦争と科学」</p> <p>*演者:西山 勝夫 (滋賀医科大学) 大野 義一郎 (東葛病院) 吉中 丈志(京都 民医連中央病院) 井上 英夫 (金沢大学)</p> <p>*座長:西山 勝夫 大野 義一郎</p>		
14:00				S4 関連演題「障害者支援」 Ⅱ-4-1, 2, 3, 4	
14:30					S5 関連演題「戦争」 Ⅲ-8-1, 2
15:00					
15:30	閉会の辞・表彰式				
16:00					

ID	分類	演題名	発表者	所属
I-1-1	貧困子供	世帯収入に基づく子どもの生活実態1—医療機関調査の続報—	武内 一	佛教大学 社会福祉学部
I-1-2	貧困子供	世帯収入に基づく子どもの生活実態2 -外来診療における小中学生の健康と生活実態-	佐藤洋一	生協こども診療所
I-1-3	貧困子供	世帯収入に基づく子どもの生活実態3 -貧困と母親の喫煙-	和田 浩	健和会病院小児科
I-2-1	健康格差	新宿の野宿労働者に対する訪問健康相談報告	中久木康一	東京医科歯科大学顎顔面外科
I-2-2	健康格差	尼崎医療生活協同組合における無料低額診療事業の利用実態と患者の生活背景	杉山貴士	尼崎医療生活協同組合
I-2-3	健康格差	日本在住のネパール人のための無料健康診断	サントス	東京勤労者医療会 東葛病院
I-2-4	健康格差	糖尿病受療率についての生態学的研究(第1報):受療を妨げる国民健康保険の延滞とそ	榎 宏朗	(医)健和会 臨床・社会薬学研究
I-3-1	貧困	療養費と居場所について考える～療養型MSWの視点から～	吉田優奈	たたらリハビリテーション病院
I-3-2	貧困	介護離職と経済的困難に関する研究	宮本恭子	島根大学法文学部
I-4-1	自立支援	生活困窮者自立支援法施行後の一時生活支援事業の変化について	中野加奈子	大谷大学文学部社会学科
I-4-2	自立支援	生活保護自立支援プログラム(健康管理)の現状と課題 -支援者側の視点から-	笠原靖子	帝京大学大学院公衆衛生学研究
I-4-3	自立支援	日常生活自立支援事業の利用の地域格差をもたらす要因	黒田研二	関西大学 人間健康学部
I-5-1	地域包括ケア	多胎育児のソーシャルキャピタル形成を促進する要素 -多胎サークルメンバーのワークショップ「困っていること」から-	落合世津子	同志社大学
I-5-2	地域包括ケア	てんかん患者・家族支援における多職種連携 ~広島大学病院てんかんCにおける実践か	田川雄一	広島国際大学医療福祉学部
I-6-1	みとり支援	余命予告後、大きく変化した親子関係の事例報告 -お見舞い支援のかかわりのなかで-	草井彩子	訪問看護ステーションひなた
I-6-2	みとり支援	複合的な生活困難を抱えた単身高齢者を看取る経験について ——訪問看護事業所ひなたの看護師の語りから——	西 真如	京都大学グローバル生存学大学院 連携ユニット
II-1-1	労働	末端原発労働者の健康・生命破壊が労災補償から遠ざけられるメカニズム —1980年代及び2012年以降の聴き取り調査から—	高木和美	岐阜大学地域科学部
II-1-2	労働	開業医の労働実態調査	中村賢治	大阪社会医学研究所
II-1-3	労働	労働組合への安全衛生研修の課題と展望 メンタルヘルス連続講座の実践から	藤野ゆき	大阪府常磐会短期大学
II-2-1	被害者救済	ビキニ環礁水爆実験被災者の労災問題をめぐっての検討	色部 祐	働くもののいのちと健康を守る東京
II-2-2	被害者救済	福島県の小児甲状腺癌が放射線起因性である可能性の検証	郷地秀夫	神戸健康共和会 東神戸診療所
II-2-3	被害者救済	予防接種被害と専門家の責任	母里啓子	NPOコンシューマネット・ジャパン
II-2-4	被害者救済	サリドマイド薬害被害者の現状と被害者支援の課題	佐藤嗣道	東京理科大学薬学部
II-3-1	薬害	医薬品・ワクチン等の健康被害救済を阻害するものは何か	栗原 敦	MMR被害児を救援する会
II-3-2	薬害	HPVワクチンの毒性データは国際会議(2014年、東京)で誰がどう誤導したか? ——Lee医師のWHO宛「告発メール」からの考察——	片平洌彦	(医)健和会 臨床・社会薬学研究 所
II-3-3	薬害	ある「国際的査読ジャーナル」の“Scientific Misconduct” —HPVワクチン安全性に関わる動物実験論文の掲載撤去問題—	寺岡章雄	医薬情報センターあさひ
II-4-1	障害者	子の障がいの原因をめぐる母親たちの苦悩: 「わからなさ」への苛立ちと「わかってしまう」ことへの恐れ	木村美也子	聖マリアンナ医科大学・予防医学
II-4-2	障害者	就労移行支援事業とは何か～概要と実際の支援の現状と課題～	田中庸介	ウェルビー株式会社
II-4-3	障害者	在宅高齢片麻痺者の廃用症候群に対する予防福祉学的アプローチ(第2報)	眞鍋克博	帝京科学大学 医療科学部東京理学療法学科
II-4-4	障害者	車椅子バスケットボールにおける車いす駆動時の座圧調査	白星伸一	佛教大学・保健医療技術学部

ID	分類	演題名	発表者	所属
Ⅲ-1-1	学生教育	一般学部大学生に対する公衆衛生教育の実施の意義と課題	高鳥毛敏雄	関西大学社会安全学部
Ⅲ-1-2	学生教育	北海道内の高等教育機関に所属する学生のひきこもり親和性の検討	米田政葉	北海道医療大学 看護福祉学研究
Ⅲ-1-3	学生教育	ポケゼミ「障害とは何か」を履修した学生の障害(者)に対する意識変化と学び:ミクストメソッドによる分析	岩隈美穂	京都大学 医学コミュニケーション学
Ⅲ-2-1	地域健康づくり	持続可能な地域包括ケアシステムの構築に向けたヘルスプロモーション活動: 第二回みかじま健康まつりの報告	郷田愛結	早稲田大学人間科学部
Ⅲ-2-2	地域健康づくり	健康ポスターからみた児童の健康観に関する研究	松葉亜湖	早稲田大学人間科学部
Ⅲ-3-1	地域保健	「健康交流の家」開設による健康への効果検証(第1報) 事後的調査における交流機会と主観的健康感の変化	近藤克則	千葉大学 予防医学センター 社会予防医学研究部門
Ⅲ-3-2	地域保健	「健康交流の家」開設による健康への効果検証(第2報) 縦断調査における社会参加と活動能力の変化	細川陸也	名古屋市立大学 看護学部
Ⅲ-3-3	地域保健	日常生活圏域ニーズ調査結果からみる2次予防事業対象者の地域診断指標の開発	岡田栄作	浜松医科大学 健康社会医学講座
Ⅲ-4-1	認知症	A市における認知症カフェの現状と意義について	森岡朋子	関西大学大学院人間健康研究科
Ⅲ-5-1	高齢者支援	<ひきこもり>者の高齢化に伴う支援の再検討	檜垣昌也	聖徳大学短期大学部保育科
Ⅲ-5-2	高齢者支援	一人暮らし高齢者の緊急時対応と見守りに関する一考察	志賀文哉	富山大学 人間発達科学部
Ⅲ-5-3	高齢者支援	実践研究報告-高齢者の実存的悩みへの支援に取り組もうとする人々の特性-	藤森純子	富山大学 地域医療・保健支援部門
Ⅲ-5-4	高齢者支援	高齢者の健康度自己評価と「インターネットのコミュニケーション利用」 -JAGES-	大田康博	日本福祉大学実務家教員
Ⅲ-6-1	高齢健康づくり	一般高齢者の健康づくりに関連する要因	吉野亮子	関西大学大学院 人間健康研究科
Ⅲ-6-2	高齢健康づくり	日常生活圏域別の要介護等認定率と健康づくり・スポーツへの取り組みとの関連	高木さひろ	関西大学大学院 人間健康研究科
Ⅲ-7-1	介護労働	福祉用具貸与事業者における介護・医療職者の腰痛予防に関する知識・技術の現状	富田川智志	京都女子大学家政学部生活福祉
Ⅲ-7-2	介護労働	高齢者介護施設における腰痛予防対策の実践例	重田博正	大阪社会医学会研究所
Ⅲ-8-1	戦争	イスラーム過激派による国際テロを防ぐための一試案	宮尾 茂	法政大学大学院法学研究科
Ⅲ-8-2	戦争	「戦争・紛争解決の社会医学的アプローチ ~ マクロとミクロのモデル提示 ~	佐分利応貴	総務省行政評価局
Ⅳ-1-1	環境影響	風力発電等による低周波音・噪音の健康影響(文献レビュー)	石竹達也	久留米大学 環境医学
Ⅳ-1-2	環境影響	六ヶ所村核燃料再処理施設と六ヶ所村における白血病の関連	森永徹	元純真短期大学・健康科学
Ⅳ-1-3	環境影響	花粉症予防のための無花粉スギの発見と活用	寺西秀豊	富山医療生協・富山協立病院
Ⅳ-2-1	人権	日本国憲法の理念から見た医療現場の状況	中田 実	金沢医科大学 衛生学
Ⅳ-2-2	人権	健康診断としての眼科的色覚検査の実施とそれに基づく職業適性評価は人権に抵触する	高柳泰世	本郷眼科・神経内科
Ⅳ-3-1	防災	地域の防災意識向上のために学生ができることの検討(第1報)	早坂三咲	愛媛県立医療技術大学
Ⅳ-3-2	防災	地域の防災意識向上のために学生ができることの検討(第2報)	野間結衣	愛媛県立医療技術大学
Ⅳ-3-3	防災	高校生の防災意識向上のために学生ができることの検討	松本 萌	愛媛県立医療技術大学
Ⅳ-3-4	防災障害者	車いす利用者による京都市内の避難所のバリアフリー情報に関する評価	西田直子	京都学園大学健康医療学部看護

■ 会場・アクセス案内

【会場】草津市立まちづくりセンター（滋賀県草津市西大路町9番6号）

TEL: 077-562-9240

【アクセス】JR琵琶湖線草津駅より徒歩5分

京都駅から新快速で20分、米原駅から新快速で30分

※大阪・京都方面からは、新快速の野洲行き、米原行き、長浜行きなどの新快速にご乗車ください。山科駅から湖西線に入る新快速電車（近江舞子行き、近江今津行き、湖西経由敦賀行きなど）もありますので、お乗り間違えのないよう、くれぐれもご注意ください。

<路線図>



<草津駅から会場までの道筋>

